



ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報 発行編集/NPO法人目黒体育協会
発行日/平成29年6月10日



「平成29年2月25日 中央体育館で第2回 目黒区綱引き大会」が行われました」

『目黒体育協会29年度の抱負』

NPO法人目黒体育協会会長

藤岡 直彦

この4月をもちまして、会長就任以来、二期4年目を迎えようとしております。この間何事もなくこられた事は、皆様方からのご協力とご支援の賜であり、御礼申し上げます。

28年度は目黒区初の公道マラソン「目黒シティラン」が開催されました。体協も、大会の開催・運営に協力し、大会を盛り上げました。また、第2回綱引き大会も盛会のうちに終えることができました。綱引き大会は体協の自主事業として、もっと大きく育てていきたいと思っております。

さて平成30年度には、中央体育館の大幅な改修工事がはじまります。体育館ご利用の皆様方には、長期間大変なご迷惑をおかけします。しかしながら改修後は大変立派な体育館になる予定で、バリアフリー化、エレベーターの設置、トイレの整備等々、今までの悩みが一掃されます。この間、体協事務局も体育館職員も引越しをすることになりますが、より一層引き締めてまいります。

そのような状況ですが、平成30年には体協は創立70周年を迎えます。どのような70周年にするか、皆様のご意見を参考にしながら決定してまいります。今年もよろしく願い申し上げます。

【平成29年度

NPO法人目黒体育協会通常総会 開催】

平成29年度NPO法人目黒体育協会の通常総会が、4月20日開催されました。

総会は、正会員出席者

34名 委任状4名にて

成立。藤岡会長を議長

に選出し、平成29年度

通常総会式次第に従い、

平成28年度事業報告、

及び収支決算報告、監

査報告。29年度事業

計画案、予算案など、

各議案はつつがなく承

認され、最後の神原副

会長の挨拶により閉会となりました。



総会司会 総務部長 大塚 雅信

みんなでつくろう体育協会
生きがいと健康の輪

以下、4月の総会で了承された29年度の事業計画を報告します。皆様方のご理解とご協力をよろしく願っています。

▽平成二十九年事業計画（抜粋）

◎競技力向上及び健康づくり推進に関する事業

一、目黒区体育祭を目黒区とともに主催

区民のために大会を開催し、競技力の向上と

地域スポーツ振興の事業を推進します。

① 第55回春季大会 29年3月～7月

② 第55回体育祭閉会式 6月24日庁舎大会議室

③ 第56回体育祭開会式 9月10日中央体育館

④ 第56回秋季大会 29年8月～11月

⑤ 第56回冬季大会 29年12月～30年3月

二、都民体育大会に選手を派遣

区市町村対抗方式の大会に参加し、スポーツ

の振興と各地区の友好親善に寄与します。

① 第70回都民体育大会春季大会結団式

29年4月27日 庁舎大会議室

② 第70回都民体育大会・

第18回東京都障害者スポーツ大会合同開会式

29年5月7日 東京体育館

③ 第70回都民体育春季大会21種目 296人

④ 第71回都民体育大会夏季大会（水泳・ゴルフ）

⑤ 第71回都民体育大会冬季大会（スキー、駅伝）

三、平成29年度 都民生涯スポーツ大会派遣

四、第29回 都民スポレクふれあい大会派遣

五、全国青年大会2種目 派遣

六、体育施設事業支援

① 各種目一般公開に加盟団体が指導員を派遣

② 各種教室 各体育館で実施加盟団体が指導員派遣



◎東京都、都体協委託事業

一、ジュニア育成地域推進事業

ジュニアスポーツの普及と競技人口の拡大を

図り、国体やオリンピックを視野に競技力

向上事業を行う。

11団体 18種目

二、シニアスポーツ振興事業

7団体 10種目

◎顕彰事業

一、生涯スポーツ功労者及び団体表彰（都体協）

二、目黒区政功労者表彰（目黒区）

三、目黒区スポーツ表彰（目黒区）

四、目黒区優秀選手並びに優秀団体特別表彰

（目黒体育協会）

◎自主事業の開催

一、目黒区綱引き大会 30年2月24日（土）

中央体育館

◎親睦事業

一、新年会（2月第1土曜日予定）

二、その他

◎広報活動

一、『ダッシュ』の編集発行

二、ホームページ（事業案内告知、各大会成績掲載）

◎体育協会として参加・応援

・目黒スポーツまつり スタッフ協力

・目黒シティラン ボランティア協力



「第2回目黒区綱引き大会に寄せて」

平成29年2月25日(土)、区立中央体育館において、目黒区綱引き大会を開催致しました。当日は青木区長をはじめ多数の来賓各位のもと、目黒区内の小学生低学年から、年齢制限なし、体重制限なしのお父さん・お母さんをはじめとした一般選手まで、18チーム、約200名の選手が参加され、皆さん楽しみながら真剣に綱引き競技に取り組んでおられました。



優勝した「鷹番ジュニアチーム」

また会場では、力強く応援される皆様にも大いに大会を盛り上げて戴きました。参加選手はもちろん、応援団の方々、そして何より準備段階から御協力を戴いたスタッフの皆さん全員に感謝を申し上げ「天晴れ!!」を送りたいと思います。

綱引き大会実行委員長 石塚 修次



「ピコ太郎さんも参加？」

「第70回都民体育大会春季大会 目黒区代表選手結団式にて」

4月27日、今回は新たに会場を総合庁舎二階の大会議室に移しての開催となりました。藤岡会長の挨拶、青木区長の励ましの言葉も第七〇回の記念大会ということもあり、例年になく気合いのこもったスピーチをいただきました。総合ランクー〇位以内の目標も、各団体のもう少しの頑張りで達成可能などころまできていると思います。



「宮坂監督の選手宣誓」

第二部も各団体の決意表明がそれぞれ力強く、「今年は行ける!」との感を強くしました。私も監督兼任で選手としても出場しますが、試合の前後、メンバー全員で肩を組み大きな声で「目黒ファイト!」と叫んでいます。それは目黒の代表だと実感する瞬間でもあります。来賓の方々からも「楽しんでください」とのお言葉をいただきましたが、選手一同楽しむことを忘れず、怪我をしないように頑張つてきます。

フェンシング男子監督 宮坂 武美

第70回都民体育大会春季大会

第18回東京都障害者スポーツ大会合同開会式にて

5月7日東京体育館にて都民大会合同開会式

「小旗を振って 行進する選手団」



が開催され、目黒区代表団の一員として参加しました。今年に行進の時に体協の小旗を掲げ、一体感のある行進になりました。

第2部では、バドミントンパラリンピック代表候補の豊田まみ子選手によるトークイベントの後に、都民大

会選手と車椅子の方たちとの交流もありました。その中でたまたま手を挙げた私が豊田選手に挑戦出来る機会を得られ、パラリンピック選手とラリーをさせていただけの貴重な体験ができました。何度もシャツルを打ち返すことに欲



「豊田選手にチャレンジ!!」

声がすごく、とても楽しかったです。良い思い出になる開会式になりました。

目黒体育協会理事 天野 聡士

第70回都民体育大会開会式において 東京都体育協会から表彰されました。

☆生涯スポーツ功労者 受賞

松野 好晴(水泳連盟)

☆生涯スポーツ優良団体 受賞

目黒区サッカー協会

●目黒区ソフトテニス連盟

目黒区ソフトテニス連盟は、昭和27年3月に区内の軟式庭球愛好家により、目黒区軟式庭球連盟として設立され、体育協会への加盟は6番目となります。

設立当時は区営のテニスコートが無く、大会を行うにも学校、病院、企業などのコートを借りて行っていました。現在、連盟には15団体(約400名)が加盟しており、区営である駒場コート・碑文谷コートを使用して各種大会を行っています。



又、当連盟では、中央体育館・区民センター・駒場コート・碑文谷コートにて行われている一般公開事業・初心者教室・ジュニア教室に指導員を派遣し、中学インドア大会等の大会運営もサポートしています。特にソフトテニス人口が減っている昨今では、ジュニアの育成に力を入れ、中学生を対象に講習会を開催し、次代を担う世代の育成に力を尽くしています。

これからもソフトテニスの発展はもとより、スポーツレクリエーションの振興と区民の健康増進に寄与してまいります。

ソフトテニス連盟 会長 石原 実

強くなるためにまずは目黒体育協会にご相談を

『スポーツ指導員』を派遣します。

- 派遣費用：指導員1名につき1時間2,000円
- 交通費：指導員自宅から会場までの往復交通費の実費

※派遣先は区内外を問いません。



詳しくはNPO法人目黒体育協会まで
TEL : 03-5722-8088
【受付時間：平日9:00～16:45】

- ★ チームを強くしたい団体に
- ★ 技術の基本を習得したい人に
- ★ 学校での部活指導に
- ★ サークルでの団体指導に
- ★ 個人指導に

お気軽にお問合せください。

★賛助会費の御礼

平素から弊協会の運営にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新年度新たに左記の方々から賛助会費を頂きました。心より御礼申し上げます。

この貴重な財源の一部を、都民大会褒賞規定により今年度第70回都民大会で8位以上に入賞した団体に、褒賞金として活用させていただきます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

★賛助会員(芳名) (5月末現在)

- 【団体】 ソフトテニス連盟 弓道連盟
水泳連盟
- 【個人】 藤岡 直彦 神原 康幸
和栗 弘一 (以上目黒体育協会)
塩川 和典 (以上陸上競技協会)
後藤 豊美 安部 善江 (以上弓道連盟)
市島 大二郎 相羽 克純 (以上柔道連盟)
富士元 昌彦 (以上柔道連盟)

(敬称略 受付順)

—— 編集後記 ——

新広報部になって一年、これで4回『ダッシュ』を発行できました。これからも愛される『ダッシュ』を目指します。